

IT戦略

ITシステムは、金融機関にとって経営戦略・ビジネス戦略上、欠かせないものとなっており、IT戦略の優劣が、他社との差別化や競争優位の源泉となっています。

■サイバーセキュリティ経営宣言

<https://www.mizuho-fg.co.jp/company/structure/it/cybersecurity/index.html>

みずほフィナンシャルグループは、「One MIZUHO戦略」を支え、グループ総力を挙げて競争優位を確立する、効率的で安定した「強いIT」を目指して、お客さまニーズや、進化するIT新技術、金融規制強化等にもしっかりと対応するシステム開発を継続し、「銀行・信託・証券一体」でグローバルなITサービスを提供していきます。このため、システム構造改革に取り組むとともに、グループベースでのデータマネジメントやサイバーセキュリティ対応を推進し、ITガバナンスの強化にも継続して取り組んでいきます。

■「攻めのIT経営銘柄2018」受賞 (3年連続)

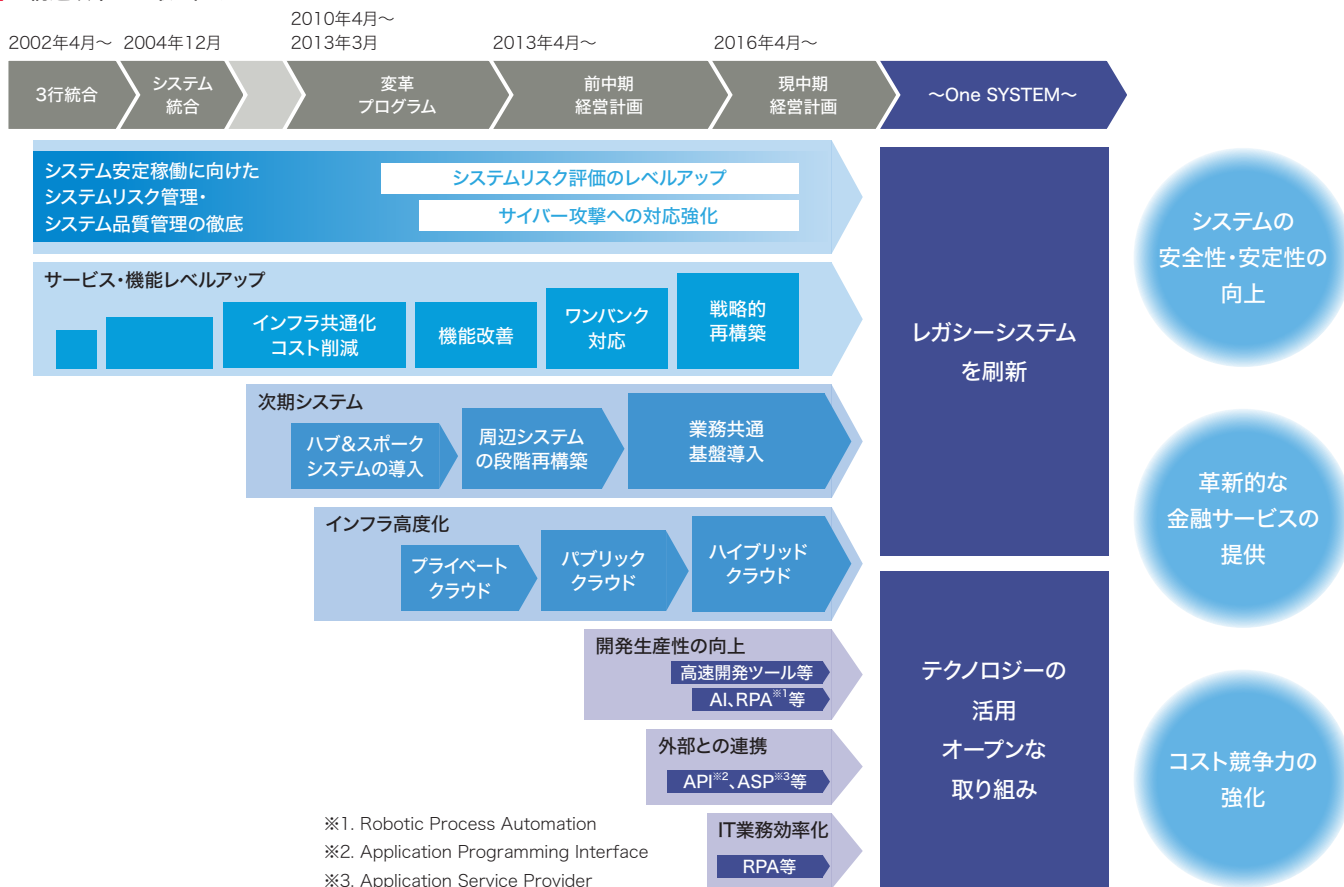


IT構造改革への取り組み

圧倒的なテクノロジーの進展等、昨今の内外環境変化を踏まえた抜本的な構造改革に向けて、「システム構造改革」と「IT業務プロセス改革」に取り組んでいます。具体的には、システムの一元化・集約やクラウドを活用したインフラの高度化、次期システム導入による

IT基盤刷新等、構造的な体質改善を進めています。また、AI、RPAといったデジタルテクノロジーを活用し、開発生産性の向上や運用・管理業務の効率化も図っています。

■IT構造改革への取り組み

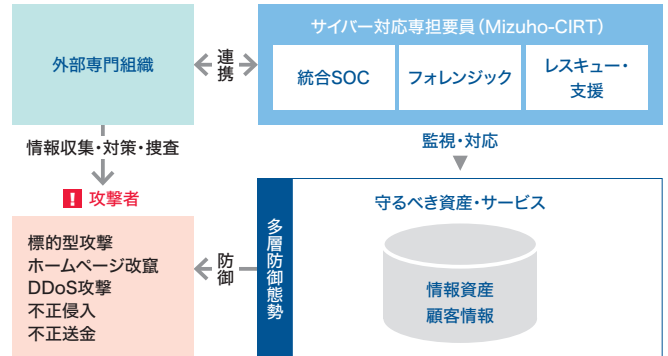


サイバーセキュリティ

〈みずほ〉では、お客さまに安心して金融サービスをご利用いただくとともに、金融インフラの安定稼働と持続的発展に貢献するため、サイバー攻撃を経営上のトップリスクの1つと位置づけ、経営主導のもと、サイバーセキュリティ戦略を策定しています。Mizuho-CIRT^{※1}を中心に、高度なプロフェッショナル人材を配置し、外部の専門機関とも連携したインテリジェンスや先進技術を駆使しながら、統合SOC^{※2}等による監視、ウィルス解析、多層的防御等、レジリエンス態勢強化に取り組むとともに、中長期的な視点で人材育成にも注力しています。

※1. Cyber Incident Response Team

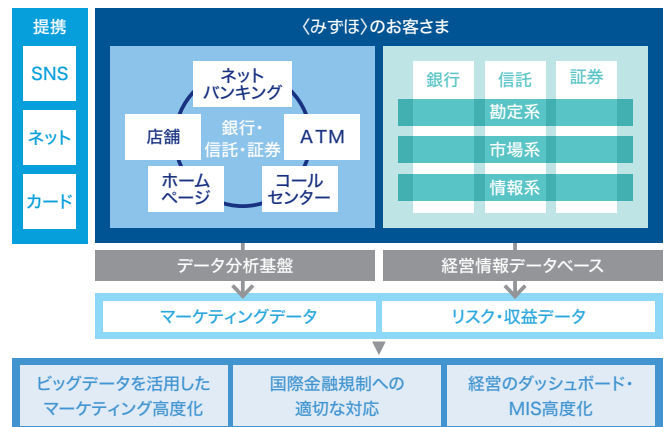
※2. Security Operation Center



データマネジメント

データを収集・分析し、経営やビジネスに活かす「データマネジメント」の重要性が高まるなか、国際金融規制への対応やMIS[※]の高度化に向け、経営に必要なリスク・収益データ等を収集・分析し、グループで一元的に管理できるデータベースを整備しています。また、ビッグデータ等を活用したマーケティングの高度化に向け、大容量のデータを高速で処理できるデータ分析基盤の整備を推進しています。

※ Management Information System



次期システムへの取り組み

次期システムでは、現在の3つの勘定系システムを一元化することによりITシステムのスリム化・効率化等を図るとともに、業務・機能別にコンポーネント化することで新サービスへの柔軟な対応や新規開発の期間短縮・コスト削減等を実現し、最先端の勘定系システムを構築することによりお客さまに対するサービス提供基盤の強化や事務処理スピードの向上等につなげていきます。次期システムへの移行につきましては、安全・着実な移行に万全を期す観点から、段階的に進めていきます。

